秋田が創る政（まつりごと）の形

大館市議を辞し、二人の代議士の政策秘書として仕えたからこそ見えてくることがあります。それは「今をより良く改善しようとする自治体の存在」です。現状に甘えることなく未来を切り拓こうとする市町村がある時、地方政治と国政がつながり、一気に物事が進みます。

この気付きが大館市長としての私を支えました。三期9年の経験から言えること、それは「挑戦する自治体こそ、ふる里の夢を実現するエネルギーだ！」と言うことです。ふる里秋田には25の市町村が1つの秋田県としてまとまっています。そうです！私たちは26の力を持っているのです。

時代は今、秋田の力を求めています。秋田と日本をしっかりつなぎ、食・エネルギー分野を始め、日本を導く秋田を創るためにこそ政治があるのです。

意志あれば道あり

福原淳嗣

自民党を変える！

- 派閥の解消、党則の厳罰化
- 政策立案の要（かなめ）である党政務調査会や議員連盟活動の活性化

国政を変える！

- 政治資金規正法の改正による政治資金のクリーン化
- 政策論争を主軸とした政党政治の実現

プロフィール

福原 淳嗣
ふくはら じゅんじ

昭和42(1967)年 大館市 生まれ

慶應義塾大・法卒。平成７年27歳で大館市議に当選(二期８年)、「秋田県北部エコタウン計画」の企画立案を主導。平成15～22年、野呂田芳成・金田勝年衆議院議員の政策担当秘書等を務める。令和５年４月大館市長に再選(三期目)。現在、地域連携研究所・自治体会員制度会長、全国道の駅連絡会理事、秋田県土地改良事業団体連合会理事、大館鳳鳴ラグビー部OB会、他。趣味：ランニング、読書、模型、ドライブ
mbti：ENFJ、いて座、O型

福原じゅんじ 事務所
〒017-0043 秋田県大館市有浦３丁目2-60
TEL 0186-43-3939　FAX 0186-57-8680
info@fukuhara-junji.com
https://fukuhara-junji.com

討議資料

変える！

福原（ふくはら）じゅんじ

自民党秋田県第二選挙区支部長

秋田が拓く
令和の国づくり

失われた30年だ、ドイツに抜かれて4位だ、生産性が低い等、マイナスばかり強調される一方で、日本は信頼できる国、行ってみたい国、あこがれの国だ！と言う声もたくさん聞かれます。今、日本中で溢れ返るインバウンド（外国人観光客）はその証です。

世界で最も古い歴史を持つ日本。地震、風水害そして戦争等、幾度となく国難が襲いました。でも私たちの先人・先達は、まさにその日本人の気質を持って乗り越えて来ました。国土・国民・主権から国は構成されますが、大切なのはこれらをつなぐお国柄であり、これを支える母国語と国民が共有する物語の存在こそが重要です。

日本の別名は「豊葦原瑞穂国（とよあしはらのみずほのくに）」。農は国の基（もとい）なり、森は国の宝なり、山は国の力なり、海は国の源なり、と言われます。少子高齢化が令和日本の国難ならば、私たちは先ずこの国の方向性を共有しなければなりません。ふる里を支えて来た世代に感謝を、今を頑張る現役世代に激励を、そしてこれから活躍する世代に夢と希望を伝える時、私たちの時代は大きく前に進むはずです。秋田にはその答えがあります。

人と物が行き交う
日本の拠点秋田の創造

能登半島地震から学び行動する

- 国民の生命と財産を守る「国土の強靭化」を進めます。集落の孤立化を防ぐ有事の男鹿半島対策に早急に取組みます。
- 河川（かわ）づくりは国おさめ、流域治水に取組み、水防災意識社会を実現します。貯水・利水大国秋田を目指します。
- 道づくりは国づくり、地域社会や産業構造に新しい役割や機能をプラスする新しい道づくりを進めます。
- 地域連携研究所ネットワークを活用した能登半島復興支援を加速します。

日本一の秋田っ子を世界へつなぐ

- 「こども基本法」を軸にした「こども真んなか社会」の実現に取組みます。
- 優秀な人材の県内教育留学を進めるため、学び立県秋田を国内外に、世界に強力にPR宣伝します。
- 宇宙・航空、医療関連、エネルギー、環境リサイクル分野等で官民連携による魅力的なカリキュラムを作ります。
- 地域連携研究所ネットワークを活用して、県内外の市町村（国内外の自治体）の交流を倍増させます。

秋田を支えて来たおばあちゃんおじいちゃんをしっかり守る

- 人口減少社会でも存続できる、「いつでもどこでも受けられる医療体制づくり」を進めます。
- 県北・県央・県南に集約される二次医療圏※において、医療・介護・福祉の役割分担と連携強化を進め、市町村をつなぐ病院ネットワークを作ります。
- 現場を支える皆さんが誇りと希望を持って取り組める「働き方改革」を実現します。

※救急医療と一般的な入院治療が完結する区域のこと

産業と暮らしとまちに新しい風を吹き込む

- 2030年目標５兆円！農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略を支える秋田を実現します。
- 建造物の木造化・都市の木質化という時代の要請にしっかり応え、森林・林業・木材産業の成長産業化を進めます。
- 再生可能エネルギー・環境リサイクル・医療関連等産業の更なる充実を図り、日本をリードする拠点化を目指します。
- ２つの世界遺産・国立国定公園・県立自然公園等を活用して、美しい国土づくりや観光まちづくりを進める市町村を応援します。